

# 森りょういち展「おいでよ、りょういちの森」

2015年6月12日(金)～8月2日(日)

プロの世界で活躍する卒業生を紹介する展覧会「卒業生—プロの世界—」。  
vol.6では、「Peeping Life」で話題のCGアニメーション作家森りょういち氏を取り上げます。  
普段は見ることのできない森氏のアニメ、コンテンツ制作の世界をのぞいてみてください。

## 学生時代の作品から代表作までが集う 森りょういちワールドを展開

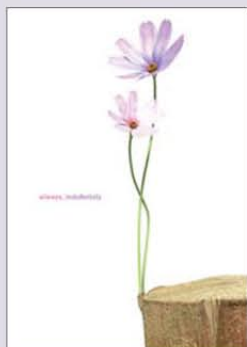
中学生の頃に3DCG制作を勉強し始めた森氏は、九州産業大学芸術学部写真学科(現・写真映像学科)で学び、卒業後は、CGアニメーション作家として活動しています。その活動は、アニメーションのみならず、キャラクター・デザイン、グラフィック、イラストそのほかのさまざまな表現活動に広がっています。

本展では、代表作の「Peeping Life」やNHK Eテレで放送された「超爆裂異次元メンコバトル ギガントシューターつかさ」のほか、森氏自身が「仕事の原点」と語る九州産業大学の学生時代の映像作品なども展示します。



「Peeping Life」[ショータとコータの勉強会]編

©FOREST Hunting One / CoMix Wave Films



always\_indefinitely  
(Photosynthesisシリーズ)  
(学生時代の作品)

### 森りょういち プロフィール



- 1983年 広島県生まれ  
小学校の時、福岡県に移住
- 2006年 九州産業大学芸術学部写真学科(現・写真映像学科)卒業  
研究生を経てフリーランスのアニメーション作家として活動
- 2008年 「Peeping Life」を発表
- 2010年 株式会社FOREST Hunting Oneを設立  
代表取締役を務める
- 2014年 テレビアニメ「超爆裂異次元メンコバトル ギガントシューターつかさ」を発表  
初の劇場作品「Peeping Life-WE ARE THE HERO-」を発表

### 美術館の催し案内

グラフィックデザイナー 豊増秀男

かたち・時代・ユーモア 9月12日(土)～10月25日(日)

海の日シンボルマークで知られる豊増秀男氏(1931年 佐賀県生まれ)は、自治体や地元企業などのシンボルマークを手掛ける一方、ポスターなどの分野でも活躍し、数多くの国際展で入選を果たしています。本展覧会ではシンボルマーク、ポスター、コマ漫画などを展示し、これまでの活動を振り返ります。かたちの面白さやユーモアに隠れた、豊増氏の時代への鋭い感覚や戦争・平和に対する想いなども感じていただくことができるでしょう。



### 美術館基本情報

開館時間: 午前10時～午後5時  
(入館は午後4時30分まで)  
休館日: 月曜日(7月20日は開館)、夏期休業期間、年末年始、展示替え期間  
入館料: 一般200円、他大学生100円/高校生以下および65才以上の方は無料/本学学生・教職員、公開講座の受講生は無料